

2020年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年11月8日  
東

上場会社名 株式会社廣濟堂 上場取引所  
 コード番号 7868 URL <http://www.kosaido.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 根岸 千尋  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 小林 秀昭 (TEL) 03-3453-0557  
 四半期報告書提出予定日 2019年11月12日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期の連結業績(2019年4月1日~2019年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	17,045	1.6	553	△7.4	544	△4.7	△648	—
2019年3月期第2四半期	16,777	7.3	598	83.7	571	281.4	△165	—

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 △365百万円( —%) 2019年3月期第2四半期 350百万円( 442.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	△26.03	—
2019年3月期第2四半期	△6.66	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第2四半期	74,581	45,572	35.6
2019年3月期	76,996	46,088	35.2

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 26,537百万円 2019年3月期 27,135百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2020年3月期	—	0.00			
2020年3月期(予想)			—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無  
 2020年3月期の期末配当につきましては、未定としております。

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	36,000	△0.5	2,500	11.1	2,400	46.6	550	—
								22.08

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料 8 ページ「(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2020年3月期2Q	24,922,600株	2019年3月期	24,922,600株
② 期末自己株式数	2020年3月期2Q	10,396株	2019年3月期	10,305株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2020年3月期2Q	24,912,205株	2019年3月期2Q	24,913,677株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想に関する注意事項等につきましては、添付資料 2 ページの「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用情勢により緩やかな回復基調にあるものの、自然災害の増加、消費税増税に伴う消費等への影響等、先行き不透明な状況が続いております。印刷業界においては、印刷需要等の減少により依然として厳しい状況が続いております。

このような状況のもと、当社グループは、積極的な営業活動を展開するとともに、事業活動全般にわたる効率化及び合理化を推進し、業績の向上に努めてまいりました。当第2四半期連結累計期間の連結売上高は170億45百万円(前年同四半期比1.6%増)、連結営業利益は5億53百万円(同7.4%減)、連結経常利益は5億44百万円(同4.7%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は連結子会社株式及び債権の売却に伴う関係会社整理損の計上により親会社株主に帰属する四半期純損失6億48百万円(前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失1億65百万円)となりました。

なお、セグメント別の概況は以下のとおりであります。

#### 情報セグメント

情報セグメントは印刷及びビジネスイノベーション事業、人材ソリューション事業、ライフスタイルデザイン事業(以下「LSD事業」といいます。)及び出版事業で構成されております。

印刷及びビジネスイノベーション事業は、ビジネスイノベーション事業が伸長しましたが、印刷事業の苦戦及び不採算事業撤退等により、売上高は対前年同期比で横ばいとなりました。利益面では印刷事業の減収等により営業損失を計上するも、不採算事業の撤退及びコスト削減等により損失額は前年同期より改善しております。

人材ソリューション事業は、人材派遣事業が堅調に推移しましたが、求人媒体事業のウェブ化及び求人媒体事業以外の事業拡大の遅滞等により生じた減収分を補えず、その結果、売上高、営業利益ともに前年同期を下回りました。

LSD事業は、エコビジネス事業での新規受注増及びイベント事業での大型案件の受注等により対前年同期で増収となりました。一方、利益面ではエコビジネスでの競争激化による単価低下等が原因で利益率が低下し、対前年同期で減益となりました。

出版事業は、一般図書部門、教育図書部門の両部門で伸び悩み、出版事業全体の売上高は前年同期を下回り、営業損失額は前年同期比で拡大しました。なお、一般図書部門の子会社株式を当第2四半期で売却しています。

以上の結果、情報セグメント全体では売上高は前年同期を上回りました。そして、営業損失の計上となり損失額は前年同期より悪化しました。

#### 葬祭セグメント

葬儀の簡素化、低廉化志向による単価下落傾向は依然として続いておりますが、火葬取扱い件数の増加により、売上高及び営業利益はともに前年同期を上回りました。

このような現況に対し、当社は、2019年5月27日付けの当社リリース「当社の企業価値及び株主向上に向けた取り組み」において公表したとおり、当社経営課題の改革のためのロードマップを策定いたしました。詳細は、本日別途公表しております「当社の経営課題改革のためのロードマップに関するお知らせ」をご確認ください。この取り組みにより、当社の経営改革及び業績改善を加速してまいります。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べて24億15百万円減少しております。主な要因は、「流動資産」が15億69百万円減少したことと、「固定資産」が8億36百万円減少したこと等によるものであります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べて19億円減少しております。主な要因は、「固定負債」が10億33百万円増加したものの、「流動負債」が29億32百万円減少したこと等によるものであります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べて5億16百万円減少しております。主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純損失6億48百万円計上したこと等によるものであります。この結果、自己資本比率は35.6%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想は現時点において入手可能な情報に基づいておりますが、実際の数値は今後様々な要因により、予想数値と異なる可能性があります。

なお、業績予想につきましては、2019年5月15日公表時から変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	15,669	15,568
受取手形及び売掛金	6,592	4,798
商品及び製品	423	326
仕掛品	558	782
原材料及び貯蔵品	194	185
その他	1,007	1,224
貸倒引当金	△101	△110
流動資産合計	24,345	22,776
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	17,313	16,945
機械装置及び運搬具（純額）	4,771	4,546
土地	15,311	15,311
工具、器具及び備品（純額）	2,966	2,867
その他（純額）	1,134	1,423
有形固定資産合計	41,497	41,094
無形固定資産	891	811
投資その他の資産		
投資有価証券	6,434	6,159
その他	4,365	4,263
貸倒引当金	△586	△562
投資その他の資産合計	10,213	9,861
固定資産合計	52,602	51,766
繰延資産	48	38
資産合計	76,996	74,581
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,330	2,064
短期借入金	4,500	2,700
1年内返済予定の長期借入金	3,746	4,202
1年内償還予定の社債	1,330	800
未払法人税等	510	495
賞与引当金	320	323
返品調整引当金	35	—
その他	3,260	2,515
流動負債合計	16,032	13,100

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
<b>固定負債</b>		
社債	1,470	1,120
長期借入金	8,922	10,406
繰延税金負債	1,445	1,415
再評価に係る繰延税金負債	228	228
役員退職慰労引当金	21	16
退職給付に係る負債	33	33
その他	2,755	2,687
<b>固定負債合計</b>	<b>14,875</b>	<b>15,908</b>
<b>負債合計</b>	<b>30,908</b>	<b>29,008</b>
<b>純資産の部</b>		
<b>株主資本</b>		
資本金	1,000	1,000
資本剰余金	206	206
利益剰余金	25,807	25,246
自己株式	△6	△6
<b>株主資本合計</b>	<b>27,007</b>	<b>26,446</b>
<b>その他の包括利益累計額</b>		
その他有価証券評価差額金	1,428	1,359
土地再評価差額金	△1,195	△1,195
為替換算調整勘定	△105	△73
<b>その他の包括利益累計額合計</b>	<b>127</b>	<b>90</b>
<b>非支配株主持分</b>	<b>18,952</b>	<b>19,035</b>
<b>純資産合計</b>	<b>46,088</b>	<b>45,572</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>76,996</b>	<b>74,581</b>

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
売上高	16,777	17,045
売上原価	12,087	12,661
売上総利益	4,690	4,384
販売費及び一般管理費	4,092	3,830
営業利益	598	553
営業外収益		
受取利息	2	1
受取配当金	49	47
持分法による投資利益	6	12
受取賃貸料	50	45
その他	73	66
営業外収益合計	181	172
営業外費用		
支払利息	96	84
賃貸費用	50	50
その他	60	47
営業外費用合計	208	182
経常利益	571	544
特別利益		
固定資産売却益	—	1
投資有価証券売却益	—	5
特別利益合計	—	6
特別損失		
固定資産売却損	57	0
関係会社整理損	—	400
その他	22	67
特別損失合計	80	467
税金等調整前四半期純利益	491	83
法人税等	378	409
四半期純利益又は四半期純損失(△)	112	△326
非支配株主に帰属する四半期純利益	278	322
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△165	△648



四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	112	△326
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	261	△66
為替換算調整勘定	△26	27
持分法適用会社に対する持分相当額	2	△0
その他の包括利益合計	237	△39
四半期包括利益	350	△365
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	79	△685
非支配株主に係る四半期包括利益	271	319

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

1. 前第2四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	情報	葬祭	その他	合計		
売上高						
外部顧客への売上高	12,650	4,117	9	16,777	—	16,777
セグメント間の 内部売上高又は振替高	1	—	—	1	△1	—
計	12,651	4,117	9	16,779	△1	16,777
セグメント利益又は 損失(△)	△269	1,149	4	884	△286	598

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△286百万円は、主に各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費等であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 当第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	情報	葬祭	その他	合計		
売上高						
外部顧客への売上高	12,863	4,169	12	17,045	—	17,045
セグメント間の 内部売上高又は振替高	16	—	—	16	△16	—
計	12,880	4,169	12	17,062	△16	17,045
セグメント利益又は 損失(△)	△391	1,176	1	786	△232	553

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△232百万円は、主に各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費等であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。